消費税簡易課税制度選択届出書の記入例（個人事業主（ウェブ制作、令和9年分から））

様式ID NTA1SHZ140010110の欄ごとの記入例です。様式そのものではありません。届出は国税庁の様式に書いて税務署へ出すか、e-Taxで出します。名前・番号・住所は架空のものです。

欄	項目	記入例
F01	提出先（税務署長）	**麹町**
F02	法人番号 個人の方は個人番号の記載は不要です（様式の注記）。	**（個人のため記載不要）**
F03	フリガナ	**サンプル タロウ**
F04	氏名又は名称	**サンプル太郎**
H06・H07	【法人】代表者氏名（フリガナ） 法人のときに書きます。	**（個人のため空欄）**
F05	郵便番号（納税地）	**100-0000**
F07	電話番号（納税地）	**03-0000-0000**
E01・F06	納税地（フリガナ）	**東京都千代田区サンプル町1-2-3**
G01	附則の規定による簡易課税制度の適用（2割特例等からの移行） 該当するときに「1」。	**（該当しない）**
① N01・N02	適用開始課税期間 自・至の年月日。	**令和9年1月1日～令和9年12月31日**
② N03・N04	①の基準期間 自・至の年月日。	**令和7年1月1日～令和7年12月31日**
③ G02	②の課税売上高	**8,000,000円**
E02・G03	事業の内容・事業区分 事業区分は第1種～第6種。	**ウェブサイトの制作／第5種事業**
G04	提出要件の確認（イ・ロ・ハ・ニに該当するか） 1=はい、2=いいえ。「はい」の場合だけイ～ニを書きます。	**2**
イ N05・G05	課税事業者を選択している場合（課税事業者となった日など）	**（該当しない）**
ロ N06・G06	新設法人・特定新規設立法人に該当する場合（設立年月日など）	**（該当しない）**
ハ N07～N09・G07・G08	高額特定資産の仕入れ等を行っている場合	**（該当しない）**
ニ N10・G09	金地金等の仕入れ等を行っている場合	**（該当しない）**
E03	参考事項	**（なし）**
R01・R02	税理士署名・電話番号	**（なし）**